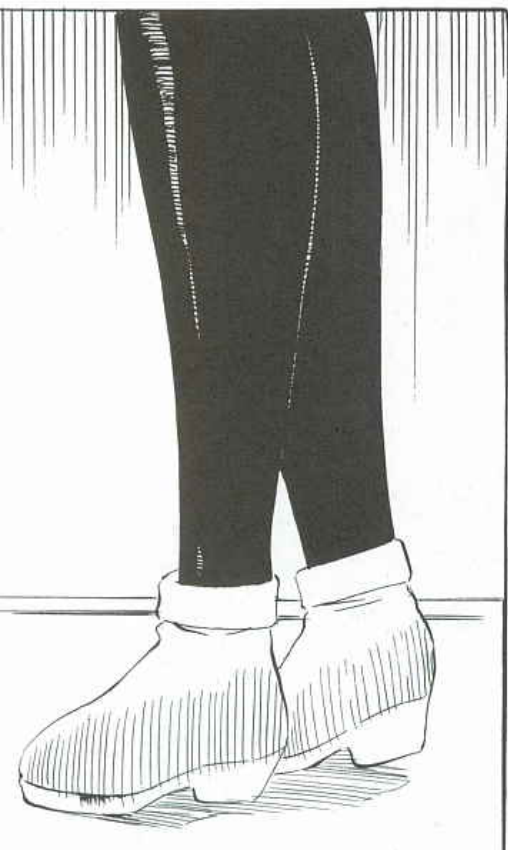




ぶか!

3





……失礼します

待、んたよ

ここにいちが  
友達の木戸お

……コンキハ……

……じゃあ……じゃあ……  
着替えん来んらろ？

ハハ……

は……はい……









あの目...

おどろく...



風香ちゃん



あれは何を合っ  
ておかい?



お姉ちゃんの  
今何を合っかレシ  
の人...



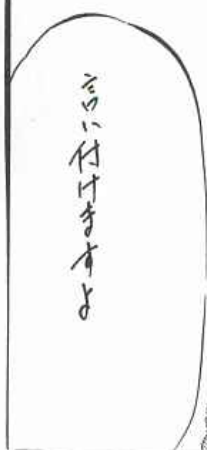
わえ... 回心いん  
た...





あなたに可愛いわさ商売の  
妹がいると知ったら、興味津々  
になんぞ：

おれらと一回だけ  
オレの友達も



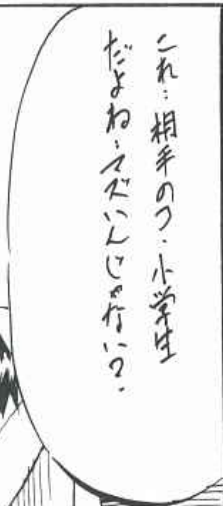
言ひ付けますよ



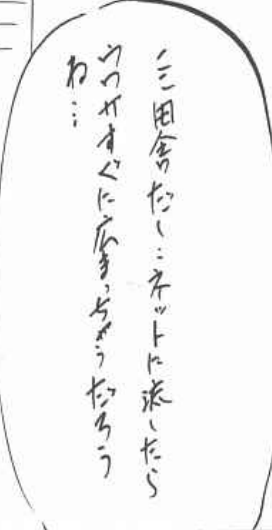
お姉ちゃんに



File-118



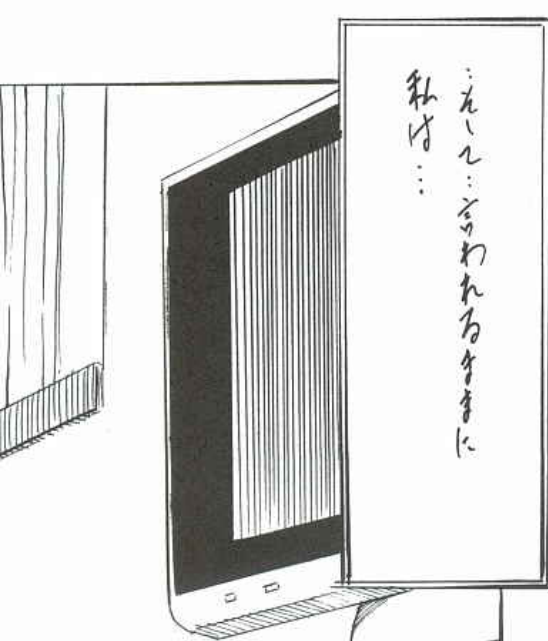
これ：相手のつ・小学生  
だよわ、なんだしじやない？



三田舎のわいニネットに求いたら  
のイオオぐにんき、どうしたら  
わい



ね



おれに言われるべきに  
私付



どうする...？  
風香ちゃん









…はあ…  
多分…  
…

んんんんん

木下…風香さんの  
オムツ…



えんじやオレも混ざれ  
たろうよ

んんん

んんん



…私…何…  
…

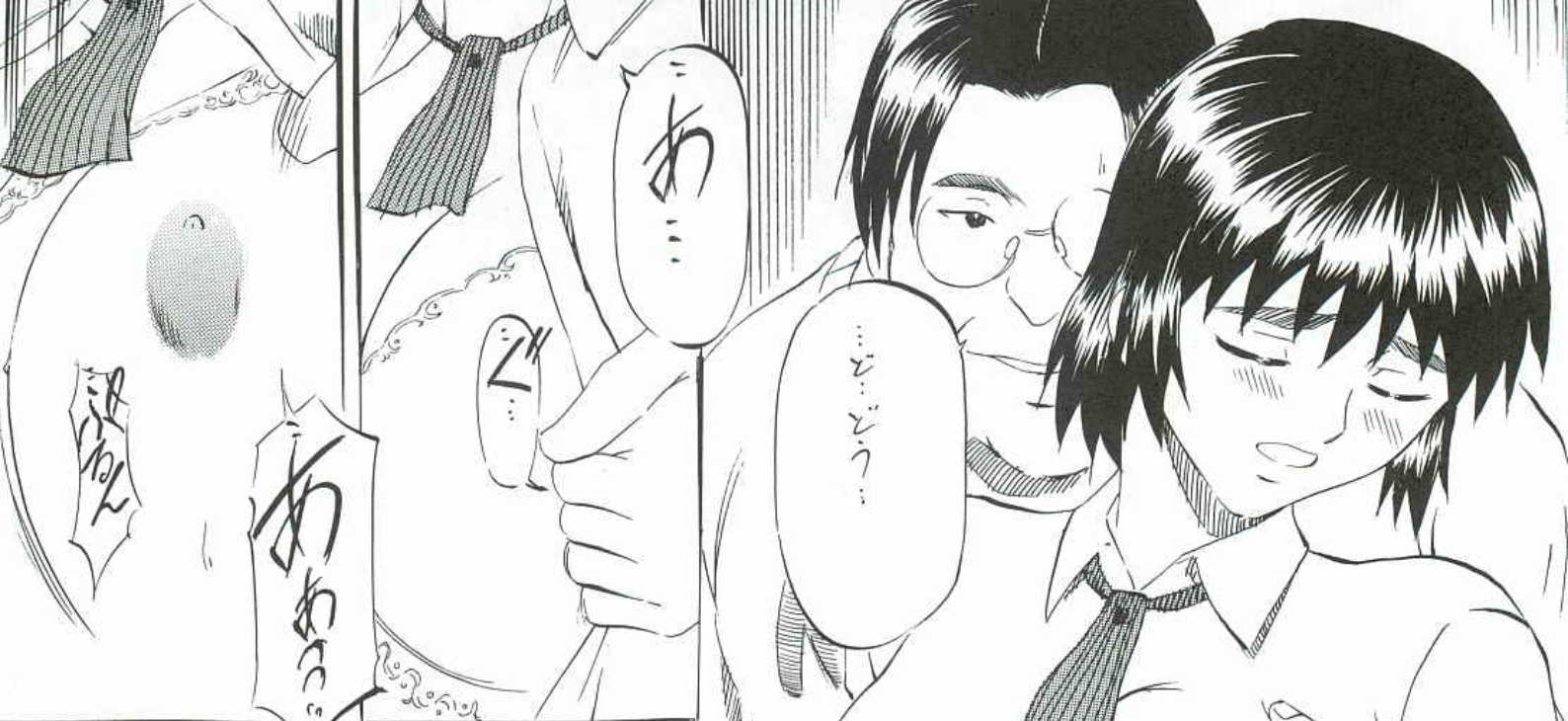


はん

んんん

ほら…  
…





あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...



...スグに...指に  
吸い付いて来りよ



乳首...硬く打、る方  
...!!



気持ちよく、な、んを、ん  
じ、な、い、風、香、を、ん





あ...

あ...

はあ...  
はあ...

こつもんなにじつじつ  
とせしスグと感じじろんたね  
風香ちゃん

こんなイヤないこと  
しろ方のに...

どうしてこんなかに  
気持ちいいの...







私……  
どんどん……

イヤなコト……  
お、ん、ん……







あああ

はあはあ



あああ

はあはあ

えぐいよ、風香ちゃん  
こんど腰使いの出来るん  
か...



腰... 止まんか...

はあ

はあ





あや

あや

ニトだけぞ愛しんじかんニルいよ

あや

はんろ

あや

はんろ

ホリは後方のち  
頂上

おれは

はんろ

あや

あや





ああああ

アイアイ

おっおっ

おっおっ

胸内でもいすれん  
夫う... どうにか...

な... ち... せ... せ...

うわっ

うわっ

私のカラダ...  
:えう...











…どう…

風香さん…

一回は約束は、たけど…  
風香さんとの良ければ…  
オレ達付…

…この時、既に  
気が付いた…自分か  
もう二度と…

戻れず、いかにまじ  
束ね、まじ、いかに  
言うことを…





前回の「ふ〜かと! ②」刊行から早二年の月日に経ちました。単行本もこの当時の最新巻から3冊増え、11巻を数えるまでになりました。時の経つのは早いものごとき言いますが、実を言うに1巻から8巻まで11巻まで7ヶ月の経過にすぎない、といふことも言えます。少し毛色が変わり、来いし、話の内容もこれ以上ミニマムな方向に向かい、いよいよ気分になりますね。こーちゃんの机の下でマスコットをいたり、雨の日に留守番したりと言った事々々エピソードもろろ消化したり…。その間、変わったことと言えば、よげかより普通の児童になりつつあるところ…。最初こそ「変なコ」言う設定で、彼女はこの街に越してきたことはいろいろな騒動に起きる…というのにはコンセプトは、たのびは…と思うのですが、よげかのヒロインとしての特殊性は徐々に薄れて、どこにでもいる幼い少女の日々の物語として、自身の幼少の頃、あるいは小さな子供の、一人達のノスタルジックな部分に訴えかけ、共感の呼ぶ「日常賛歌」へと消化しつつあるように思います。変化にあたり、言えはゴマの情報伝達物心しか、けすの背景」に回を増すことにより緻密に存在感を増している。よげか体験する数々の出来事によりリアルに読者に伝わるようになってくることを特筆に値しますね。圧巻なのは台風の回、窓に雨がバツと当たるあの感じにリアルに伝わってきますね。他にも気球のオーストラリアのお祭りの回、迫り来る圧倒的。持ち帰る旅番組の一部を見ているよう。毎巻出る度に発売日が遅れいくのは、明らかにこのこだわりが原因でしょうね(笑)。ただ、よげかのちがいは対称的に…ビビビと記号化している気分になります。最初の頃はもう少し人の姿を保ち、いたよげか気分するのせいで段々頭身も低くなり、ちがいのドラえもんのように…。周りのキャラが、かし、カリと揃って来ているだけに…このよげかのデフォルメが極端という感じがしますね。

ただ、淡々と日常に描かれる中で、確実に時間経過している感じがする場面もいくつかあり、細かい所ではヤンキーよげかの関係性。最初は何となく介して、たのびの留守番の回には「昼メシを食べたのか?」と気にかけているように感じたり…。少し驚いたのはあさぎとちがいの、えんじけ少しデフォルメ、あお、印象はけがたのびのせいで気球の回にはよげかをヒゲに描かせたり、「ハリボテ」をやらせたり、意外な一面を披露(笑)。最新刊(11)においしは、よげかの為にジラルミンを直してあげたりと、「優しいお姉さん」な所を見せ、彼女の印象はだいに変わって、このうちは多、の心はないでしょうか?

(余談ではありますね。この下り以前、ジラルミンの内部構造を憲那に説明していたシーンからのつながりな



\*こーちゃんに買ってもらったから大活躍のジラルミン。作者のちがいに思いついた深い物語性ですね。







歩いた、と言うだけで“アフレカ...”とショックを受けるほどで、な少女でしかない。  
だから三冊目は“風香”と言うキャラクターの“ef”の物語として切り替えよう。一冊目  
~IIを覚えた風香は、これほど深くハマる...と言うコンセプトの、こうして、むしろ  
世界観そのものを意識しつつ... 原作にある独特の“間”はなるべく壊さない感じ  
で、風香だけがルールから離れた、く感じですかね。(むしろ、キャラそのものが変な、  
くわけではなく、風香のさげ残したまま、と言うのが理想ですね。

今回の狙いとして、やはり風香の最大の武器である所の“好転性”...すなわち“制服”  
を前面に出そう。一冊目を描いた時、当然制服...と言うのは決めたんだけど、正直、学校  
以外で制服の持ち...と言うのは、これでも不自然に感じ...なの。今回では、  
その不自然さを利用して...制服は好きというオタク...好転性を出して、  
それによっておざわざ風香を制服に着替えたことにより、よりフェチズムな感じを強調し  
よう。一冊目の純愛路線が180度変換しました。やはり自分としてはこちらの方が、く  
りて来ますよね。風香本は続けたいのだけど、正直前二作の2Dに比べ、難しい...と思  
ったので、これでも、く感じはします。当然、元々が“おっぱい!”なので、明らか、感じは  
損なわないよう努力はしますが...この後もSM、えい夏には水着プレイ...とか、  
ドは広げていくので、どうぞご期待下さい!!

神無月





〔奥付〕

〔発行〕

太陽出版株式会社

〔発行日〕

24年 10月 27日

〔著〕

神無月 以介 (武装女神)

おつかれ  
様でした







ぶたてぬが!